

1 テーマ

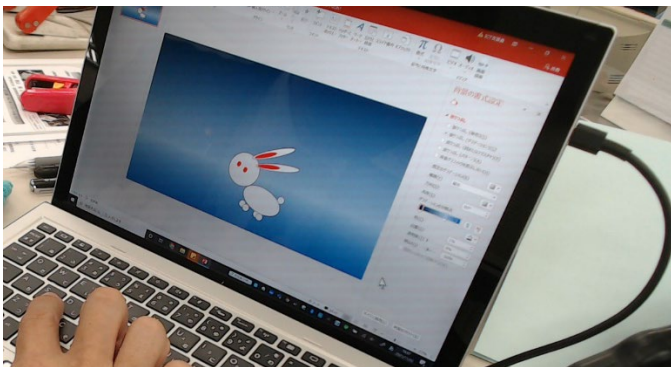
一言でスクショといっても、それをどう使うかはいろいろなケースがある。それぞれのシーンでふさわしい方法があり、コツがある。

この方法とコツは、情報を活用するためには重要であり、多くの業務で必要なスキルである。

2 最も基本となる操作

- 画面の必要な部分のスクショを取り、ワードに張り付ける

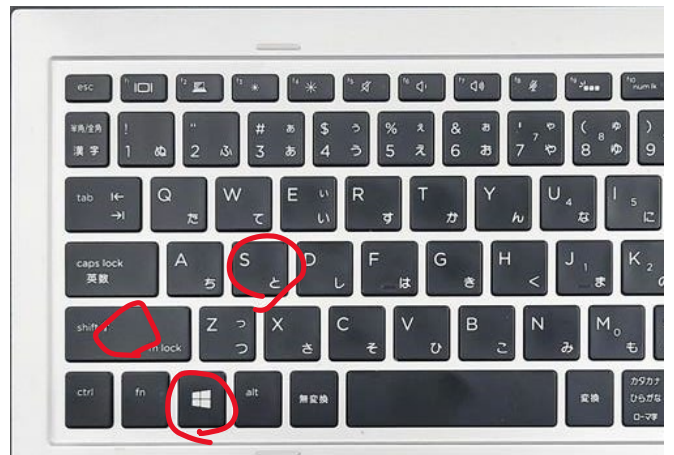
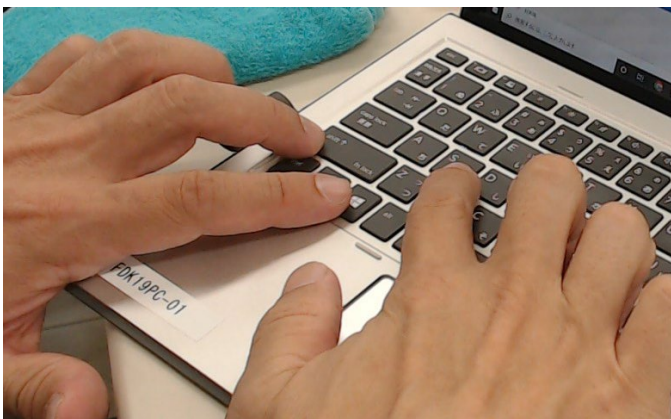
[1] 画面の一部をスクショします



ウサギの画像があったので、これをワードに張り付けたいとします。

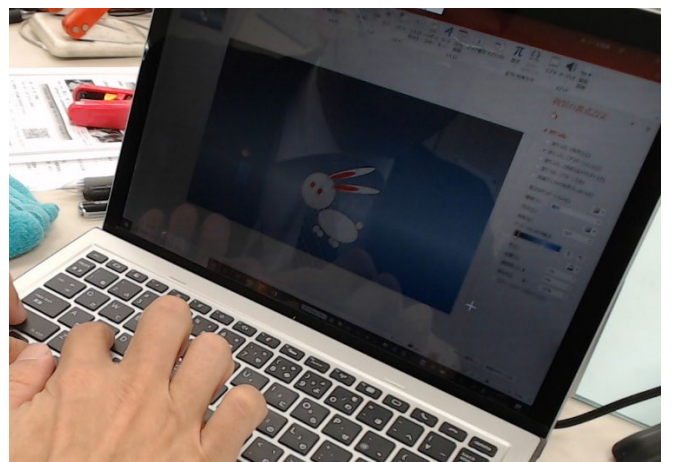
[2] [shift] + [windows] + s

[shift]キーと[windows]キーを押さえたまま s キーをポンと打つ



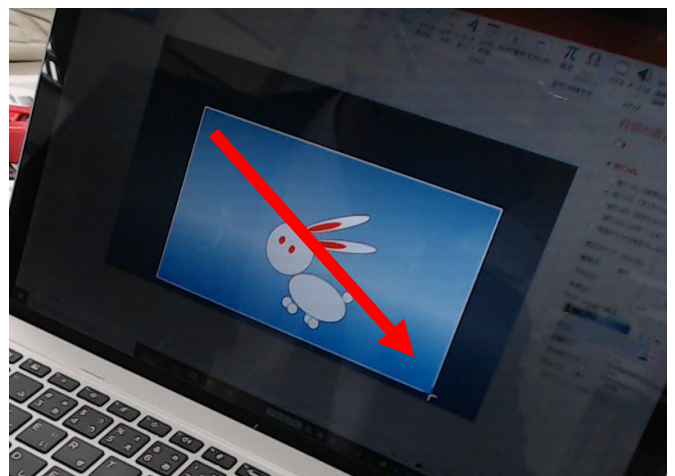
[shift]キーと[windows]キーと s キー

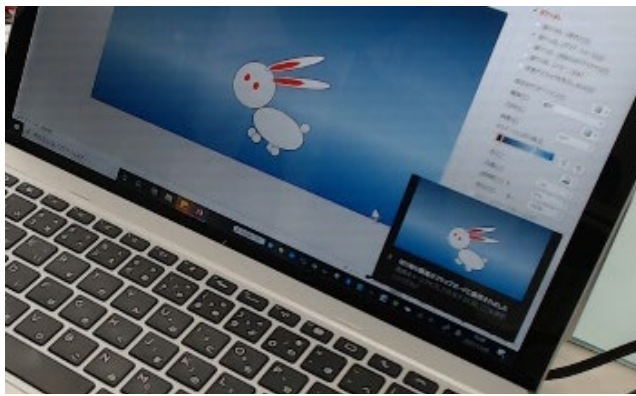
[3] 少し待つと画面が暗くなる



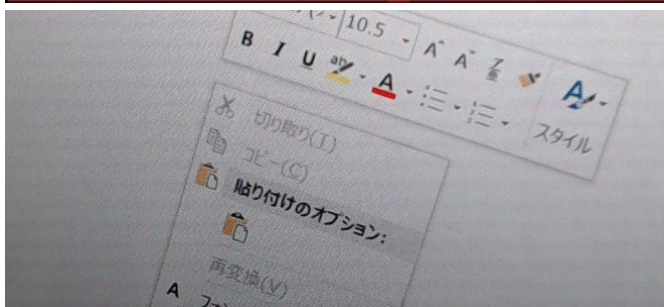
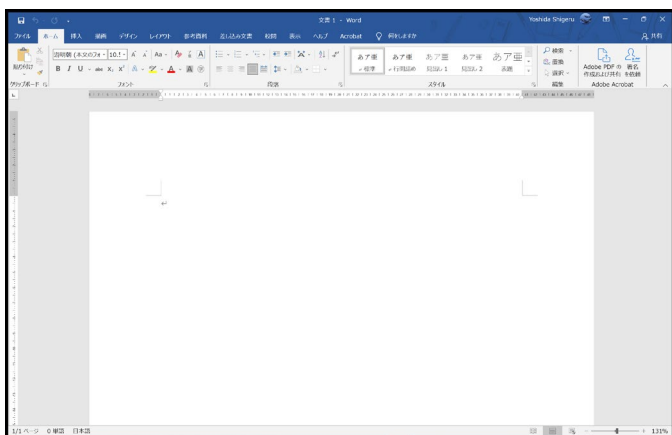
[4] 必要な領域をマウスやペンでドラッグして指定する

クリップボードに指定した領域のスクリーンショットが記憶され、画面右下の通知領域に表示される。

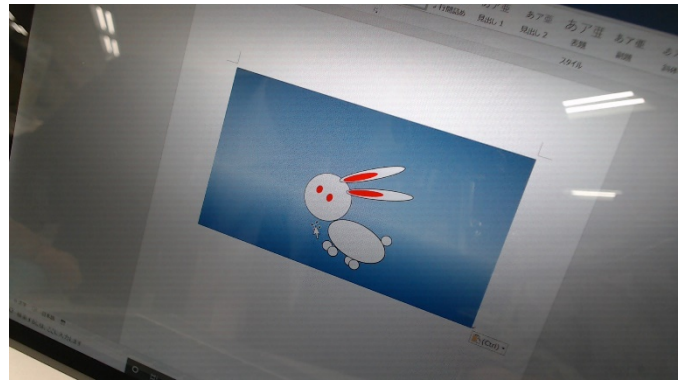




[5] Word(等)の使いたい場所に右クリックして貼り付ける



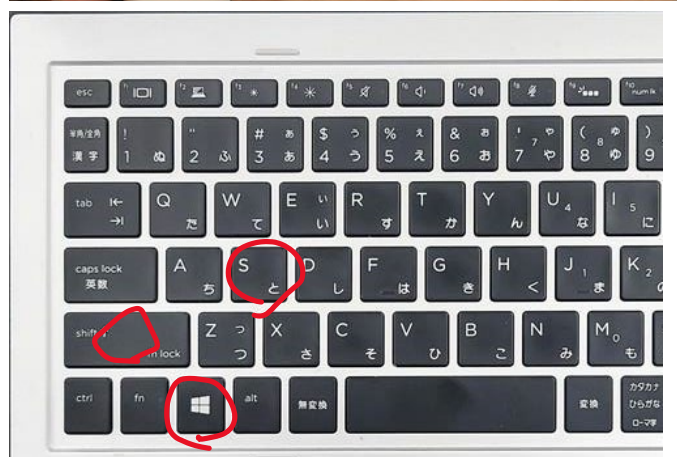
[6] できあがり



3 画面全領域のスクショ

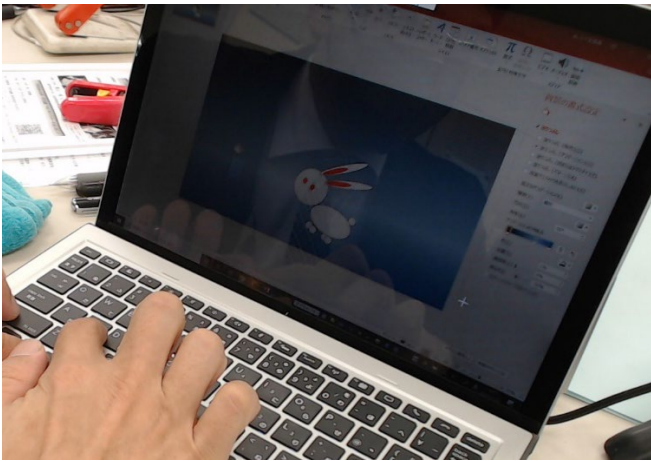
[1] [shift] + [windows] + s

[shift]キーと[windows]キーを押さえたまま s キーをポンと打つ

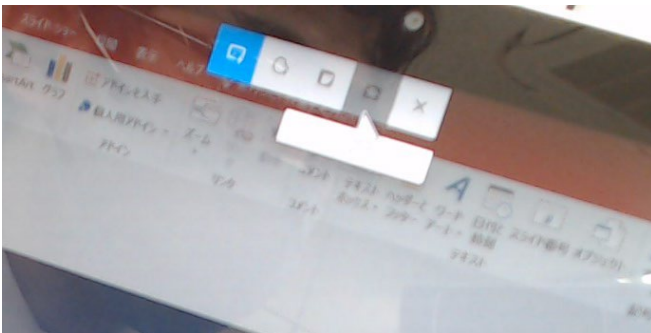


[shift]キーと[windows]キーと s キー

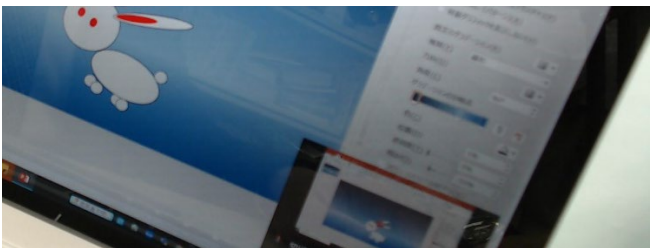
[2] 少し待つと画面が暗くなる



[3] 全画面表示の領域ボタンをクリックする

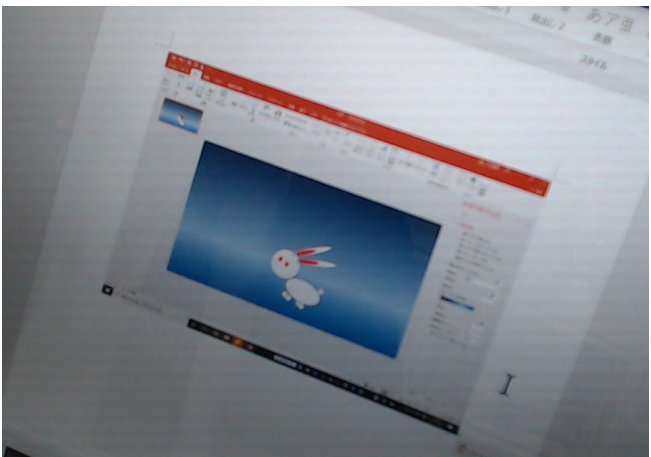


クリップボードに全画面領域のスクショが記憶され、右下の通知領域に表示される



[4] Word 等のアプリケーションに張り付ける

画面全領域が張り付くことがわかる

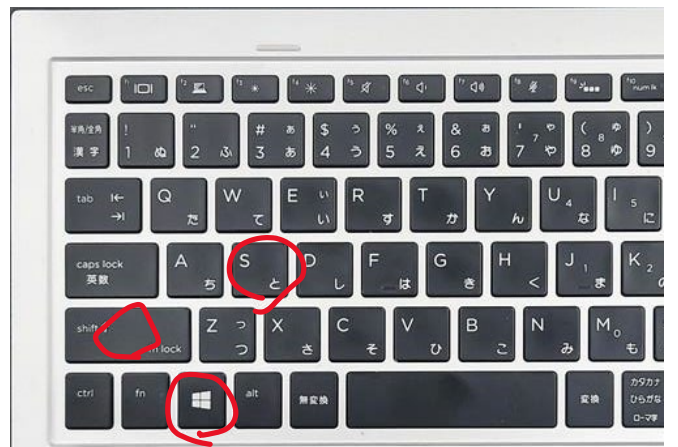


4 スクショに書き込んで利用する

操作説明などを作成する際に、補足説明をタッチ画面などで手書きしてわかりやすく加筆して利用したい

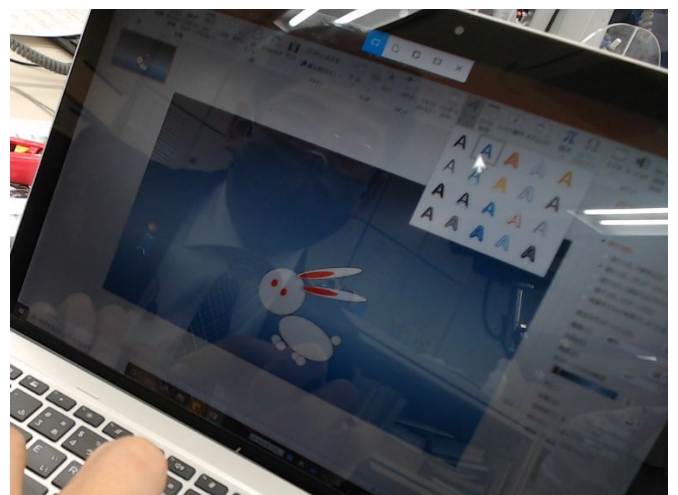
[1] [shift] + [windows] + s

[shift]キーと[windows]キーを押さえたまま s キーをポンと打つ



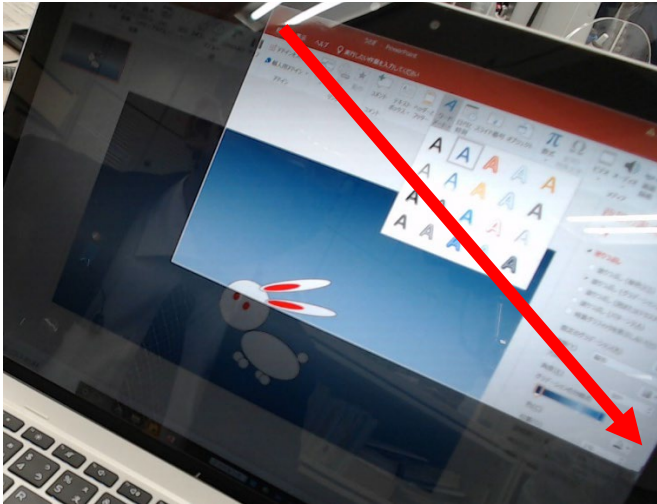
[shift]キーと[windows]キーと s キー

[2] 少し待つと画面が暗くなる

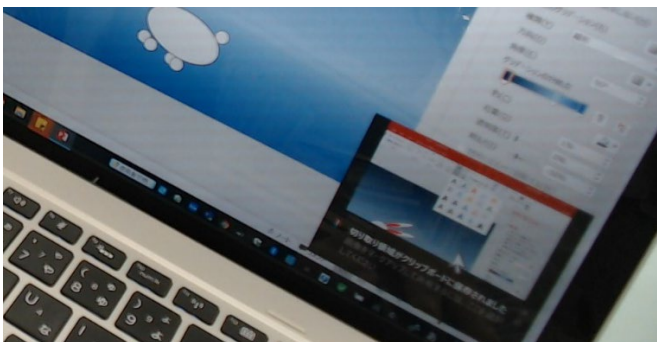


[3] 必要な領域をマウスやペンで ドラッグして指定する

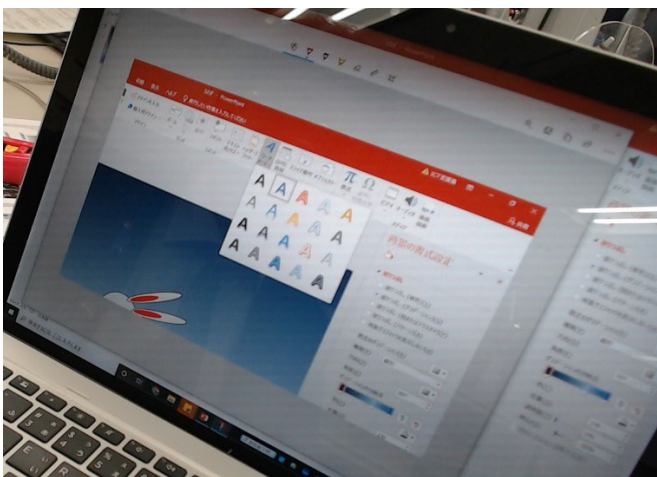
クリップボードに指定した領域のスクリーンショット
が記憶され、画面右下の通知領域に表示される。



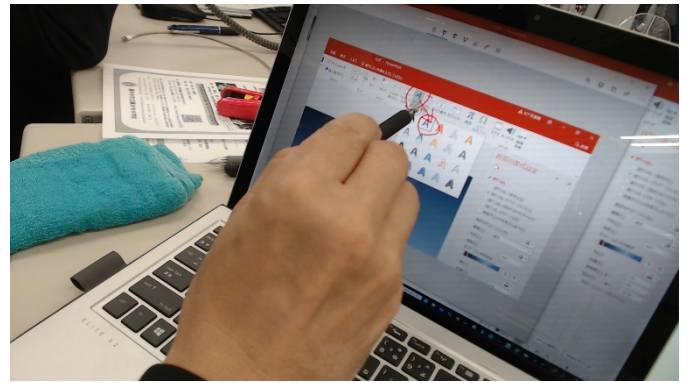
[4] この、切り取り & スケッチの 通知を、すかさずクリックする



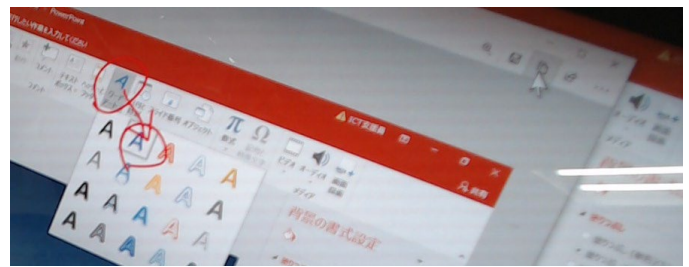
[5] 切り取り & スケッチアプリが 開く



[6] タッチパネルなどを使って、 わかりやすいメモを書き込む



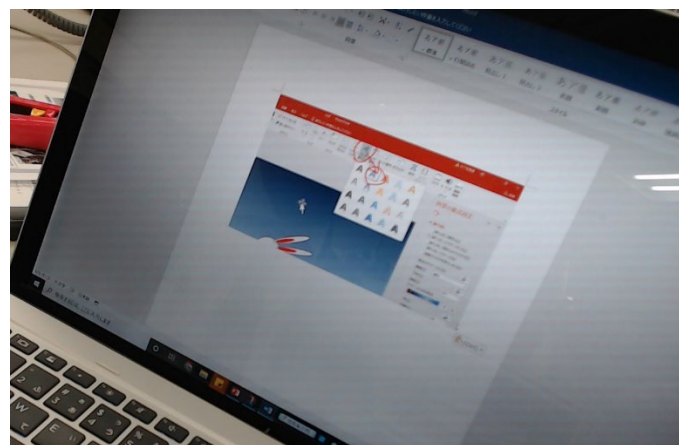
[7] コピーボタンを押す



コピーボタン(上のツールバーの右のほう)



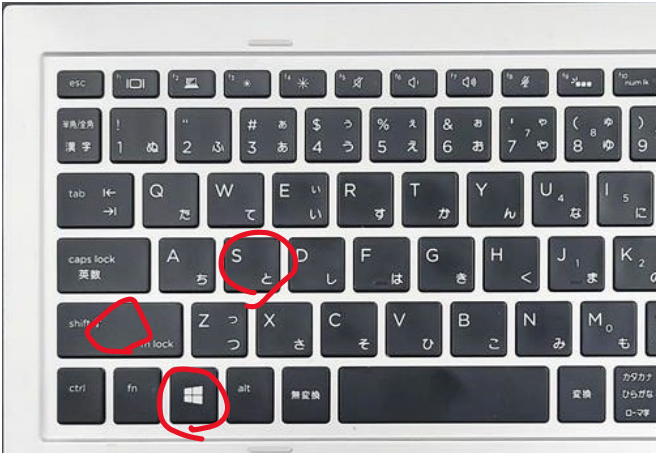
[8] Word 等に張り付けて説明文書 等を作成する。



5 キャプチャーしたスクショを ファイルとして保存する

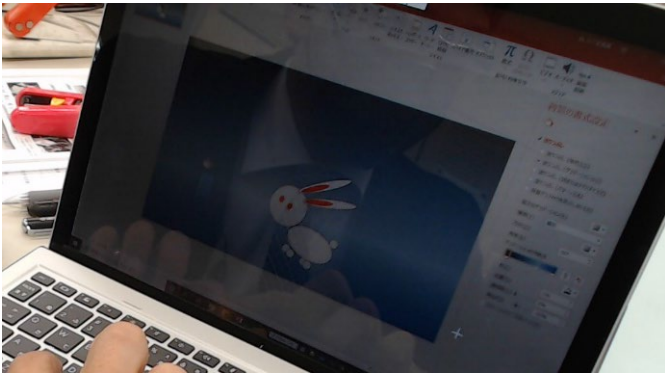
[1] [shift] + [windows] + s

[shift]キーと[windows]キーを押さえたまま s キーをポンと打つ



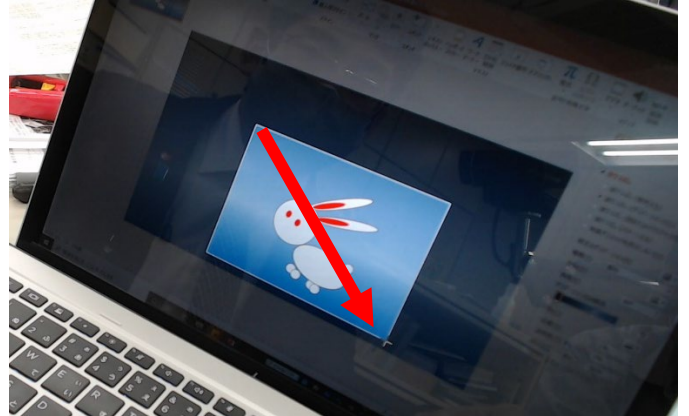
[shift]キーと[windows]キーと s キー

[2] 少し待つと画面が暗くなる

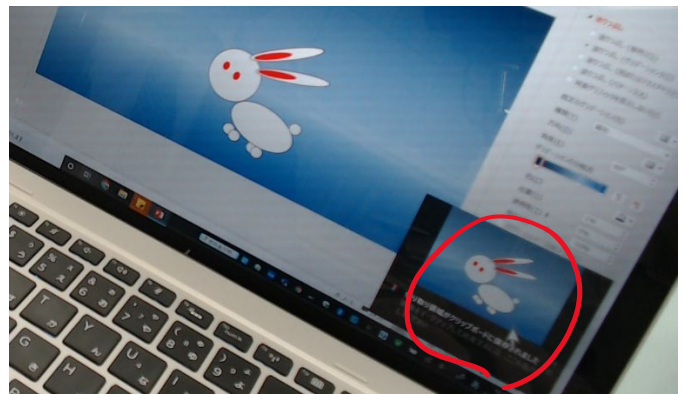


[3] 必要な領域をマウスやペンでドラッグして指定する

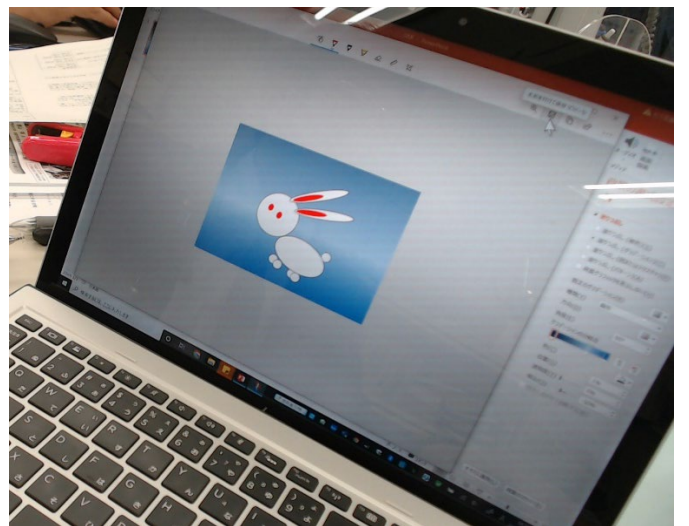
クリップボードに指定した領域のスクリーンショットが記憶され、画面右下の通知領域に表示される。



[4] この、切り取り&スケッチの通知を、すかさずクリックする

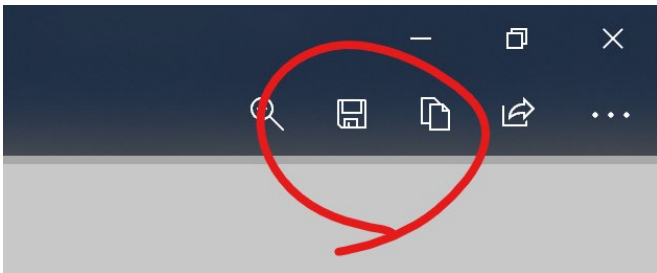


[5] 切り取り&スケッチアプリが開く



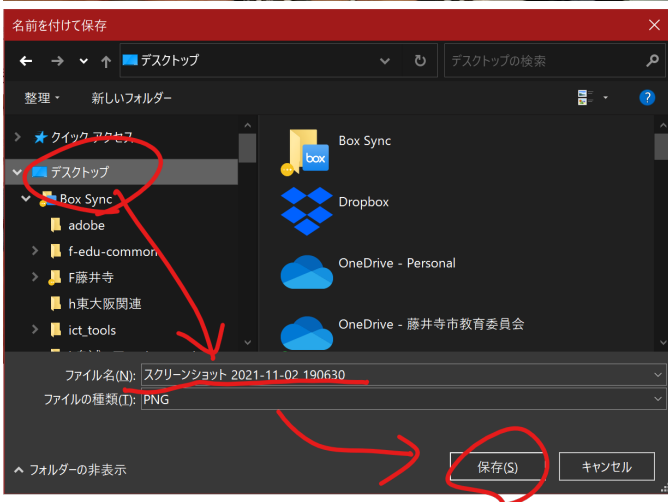
[6] 保存ボタンを押す

保存ボタン(ツールバーの右のほう)



[7] 名前を付けて保存する

名前を付けて保存窓が開くので、保存場所とファイル名を指定して保存する



[8] ファイルが保存される

